

幼児向けキックバイク講習会 事業概要書

1 経緯

平成 29 年 5 月に自転車教育についての視察のため、市長、美濃部副市長及び担当職員がデンマークを訪問。現地にて、ロッテ・ベック氏をはじめ自転車教育に携わる機関の関係者と意見交換を行い、幼児期から段階的に自転車教育を進めていくことの重要性を確認しました。

これを受け、これまで実施していなかった「幼児に対する自転車教育」を段階的に進めていくよう計画し、その第一歩としてキックバイク（足で蹴って進むペダルのない自転車）による講習会を平成 30 年度より実施することとしました。

市として初めての試みであることから、6 月及び 9 月を試行期間として規模や状況が異なる 17 園において実施し、10 月 17 日（水）より本格的に事業をスタートさせます。

2 目的

幼児に自転車に親しみ、安全に操作することを学んでもらうこと。

保護者に家庭での交通安全教育及び自転車ルールについて周知すること。

3 対象となる園及び幼児

待機児童園を除く全ての市立こども園（59 園）の 3～5 歳児 約 900 人

※対象園児の年齢については、各園の希望により園毎に決定します

4 内容

（1）幼児向け講習会について

- ・キックバイクを用いて、安全な操作方法を学ぶことを通じて自転車に親しんでもらうための講習会を実施する。

（2）保護者向け講習会について

- ・対象園児の保護者に対して、家庭での交通安全教育に関するテキストを配付する。
- ・各園の事情に合わせて、可能な限り家庭での交通安全教育に関する講習会を実施する。（西奈こども園においては、保護者向け講習会は実施しません）

<本事業の位置づけ>

